



自衛隊栃木地方協力本部

ハロウィンイベント広報展 ～計6日間！県内の駅で自衛隊をPR～



小山地域事務所は、「今後も、時期的特性を活かし各種イベントを企画し募集広報をはじめ自衛隊に対する理解促進を図っていく」としている。

自衛隊栃木地方協力本部小山地域事務所（所長 宅原 2 陸尉）は 10 月 11 日（水）、30 日（月）に 栃木駅、12 日（木）、31 日（火）に 小山駅、17 日（火）、24 日（火）に 宇都宮駅（ララ・ポケット）においてハロウィンイベントの広報展を実施した。広報展では陸海空自衛隊の装備品写真展示や、DVD 上映、小型トラックの体験搭乗、制服試着等を行い、ハロウィンイベントとして、大きなかぼちゃ（約 30 kg）の重さ当てクイズで正解者には自衛隊グッズをプレゼントする企画を行った。各日、駅を利用する数多くの高校生達が参加し、自衛隊に対する興味を向上することができた。来場者には、「重くて持ち上げられないので場で当てます！」といった人や、地位穴お子様もいて、楽しいひと時を過ごしてもらった。同イベントには約 180 名が参加し、正解者は合計 24 名となった。



自衛隊への理解と防災意識の向上に繋げるパネル展を開催 ～真岡市役所自衛隊パネル展を開催～



真岡募集案内所は「自治体会場でのパネル展は、普段自衛隊に興味のない人にも自衛隊を知ってもらえるチャンスであり、自衛隊の活動を紹介し、理解を深めてもらえる良い機会と考えている。今後も、パネル展示による災害派遣の活動紹介などで、市民の皆様の防災意識の向上にも繋げていただけよう努力したい」としている。

「災害派遣時の自衛隊員の使命感を感じ、頼もしく思いました。市民にとって力強い存在ですね」との声があった。さらに、栃木地本と栃木県が協力して作成した「自衛隊栃木地本&栃木県イメージキャラクター」「とちまるくん」コラボポスター」を来場者プレゼントとして配布したところ、大好評となり、「自衛官募集！」のアピールにも繋げることができた。

自衛隊栃木地方協力本部真岡募集案内所（所長 麦倉准陸尉）は 10 月 11 日（水）～ 10 月 31 日（火）の間、真岡市役所 1 階展示ブースにて「自衛隊パネル展」を開催した。
今回の出展は、真岡市自衛隊家族会（会長 植木親久氏）の協力により実施され、市役所入口のガラス面に掲示された自衛官募集特大使が、真岡市役所に訪れた多くの来訪者の目に留まり、自衛隊パネル展示をアピールしていた。

展示コーナーには陸海空の装備品紹介、災害派遣活動、自衛隊の役割・職種、募集案内及び秋のイベント情報のパネルが並び、見学していた来場者からは「自衛隊には多種多様な装備品があり、感心しました」「

